

環境 みらい

monthly column

2014



発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083) 252-7220

Fax (083) 252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol.128

contents

- 巻頭コラム「環境についてふと考える」
- 2月のリサイクル教室のご案内
- 環境部だより
- リサイクル教室のご紹介

「環境についてふと考える」

NPO 法人環境みらい下関 賛助会員
株式会社下関大丸 総務 福田 哲夫

環境について深く考えることもなく、ただ漠然と生きてきた私にとって「ふと考える」良い機会を頂いたと感じている。

昭和30年代に生まれた私の幼少期は、戦後からの復興を果たし高度経済成長の中で国民中が豊かになっていった時期でもある。

我が家にも洗濯機が入り、テレビが備わった。家業用ではあるが軽トラックも仲間入り当時は車をお持ちでない家庭も多数あったように思う。

当時を思い出すと、私自身も朝から日が暮れるまで野山や海を駆け回り、家の中で籠っている子は殆どいなかったように思う。大人も方言まじりで高らかに話し、大笑いしていたイメージがある。子供であったから気づかなかったのかもしれないが、「ストレス」「うつ」「引き籠り」「癒し」などの言葉は無縁であったような気がする。

しかしながら、僅か30~40年の内に豊かさを求めすぎた結果、世は競争社会に入り人々の心は疲弊していった。

同時に産業活動も利益・拡大志向、利己主義に走りすぎた。「四日市ぜんそく」「イタイタイ病」を例に挙げるまでもなく、工場からは危険な煙や汚染水が垂れ流され、安全確認も不十分な食品が流通し、産業廃棄物・家庭ゴミは所かまわず捨てられた。

各々の環境の中で普通に生活をしていても生命さえ脅かされる危険極まりのない時代が到来した。私の子供もそうであるが、今の子供達は「喘息」

「アトピー」「アレルギー」で悩んでいる子が非常に多い。この危険な環境の中で育った親から受け継いだ負の遺伝だと考えている。世の中が環境について無頓着であった時代の「被害者」であると感じざるを得ない。

混迷を続けた時代も終止符を打ち、「今はどうであろう」人々の倫理感は変化し、企業理念には「コンプライアンス経営」「安心・安全」「環境負荷低減」などの新しいキーワードが加わった。

もはや、企業・経済・人々の生活すべての活動において「環境」「エコ」「リサイクル」「安全」「健康」「ボランティア」などの切り口を無視した活動は存続・支持されない世の中になってきた。街でタバコをポイ捨てしたり、所定日でない日にゴミ出しする人が、非常にモラルが低いと反面教師になる倫理感の高い世の中になったと感じている。

つい先日、東京の「多摩川」に天然鮎の遡上が見られたと記事があった。

又、過去「死の海」と揶揄された洞海湾に注ぐ「紫川」にも天然サケの遡上が見られ、鮎が生息するまでの水質改善が進んでいるらしい。

以前より「水」「空気」「土壌」について確実に浄化されていると感じている。過去の反省から人々の努力によって自然が少しずつ取り戻している。

もっと環境問題に興味を持ち、次世代へ住みやすい環境を残していくのが我々、大人の役割ではないだろうか。

次世代では「喘息」「アトピー」「アレルギー」など現代病が減少しているかもしれない。後は「心の疲れ」のないゆとりある世の中になんて変わっていくことを願いたい。

2月のリサイクル教室のご案内

曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	4日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:参加料 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:10名
	11日・25日 10～12時	着付け 津森 美智子	「着る」「着せる」を貴方の目的やペースに応じてご指導いたします。 持参する物:参加料 400円・着物・帯・その他小物 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	11日・25日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	古着物や古帯を利用して、オリジナル作品を作ってみませんか。 持参する物:参加料 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	11日 10～12時	廃食油で石けん作り 福井 和恵	環境にやさしい手作り石けんをつくります。 持参する物:参加料 150円・エプロン 定員:20名
水	19日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:参加料 400円・30cmものさし・はさみ・洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)34本 (幅 9cm、長さ 80cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:16名 21日と2日間できる方限定。
木	6日・20日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:参加料400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	13日・27日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:10名
	13日・27日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はアクリル毛糸でタワシを作ります。 持参する物:参加料 400円・アクリル毛糸・カギ針 6～7号 定員:10名
	13日・27日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:参加料 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
金	21日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	19日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	14日・28日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:参加料 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:8名 ※織機持参者可※参加料は同じです
	14日 10～15時	染色 新田 悦子	草木染(ざくろの皮でスカーフを染めます。) 持参する物:参加料 1,000円・エプロン・ゴム手袋・昼食 定員:6名
土	1日・15日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:10名
日	9日・23日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:参加料:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

2月1日(土)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください。>



EV 充電ネットワーク構築事業 《関門連携事業》

1. 目的

北九州市との関門連携事業の一環として、電気自動車充電ネットワークの整備・拡大に取り組み、電気自動車の普及を促進することで、自動車から排出される二酸化炭素を大幅に削減し、関門エリアの低炭素化社会実現を図るとともに、新たな観光ルートの開発による交流人口の拡大を目的に実施しています。

2. 取組内容

- 公用車へのエコカー (EV) の率先導入
- 充電インフラの整備による EV の普及促進

⇒ **化石燃料不使用による温室効果ガス排出の抑制!!**

【24年度整備状況】

◆ 急(中)速充電器 (30kW) : 3 箇所

- ① 道の駅「北浦街道豊北」
- ② 道の駅「蛸街道西ノ市」
- ③ リサイクルプラザ* (環境部)



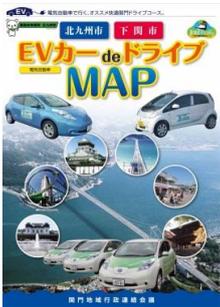
急速充電器
「蛸街道西ノ市」

◆ 普通充電器 (200V) : 3箇所

- ① 都市計画駐車場「市営細江駐車場」
「市営赤間駐車場」
- ② 下関競艇場外向発売所「ふくーる下関」

○ EV 活用による新たな観光ルートの開発

⇒ **交流人口の拡大及び観光PRと環境意識啓発の相乗効果に期待!!**



※市役所、各道の駅情報コーナーにて配布中！下関市 HP からダウンロードできます。
旅のお供にぜひ、ご活用を！

EV カーdeドライブ MAP

3. 急速充電器(公設)について

- 設置場所
 - ① 道の駅「北浦街道豊北」(下関市豊北町大字神田上)
 - ② 道の駅「蛸街道西ノ市」(下関市豊田町大字中村)
 - ③ 下関市リサイクルプラザ(下関市古屋町)
- 利用について
 - 時間: 全日 24時間
 - 料金: 無料

方法: 各設置機器操作パネルに従って充電する
その他: 使用要領の定めがあります(※ホームページ参照) アンケート回答のお願い

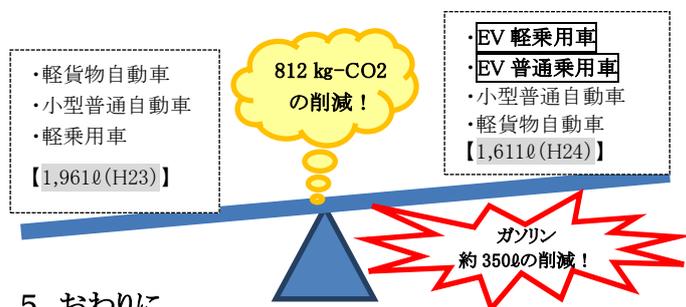
☆急速充電ポイント新設!!☆

平成25年11月27日『道の駅きくがわ』に下関市内4箇所目となる急速充電ポイントを新設いたしました。中国自動車道小月インターチェンジより約10分とますます電欠の心配なく EV ドライブをお楽しみいただけるようになります。
もちろん24時間無料でご利用いただけます。



急速充電器「きくがわ」

4. EV 導入効果(環境政策課公用車)



5. おわりに

この関門連携による電気自動車充電ネットワーク構築事業が地球温暖化対策に少しでも寄与することを期待するとともに、今後とも、国の温暖化対策の動向を注視し、本市を取り巻く環境や社会の状況の変化等必要に応じて、市民の皆様の意見を反映させながら施策事業を実施してまいります。

リサイクル教室の紹介

古布で小物教室

月ごとに季節の作品を、みんなで一つずつ完成させます。針仕事を通して、古布を甦らせる喜びを味わい、人との出会い古布との出会い作品との出会いを大切にしたいと思っています。

月替わりの作品なので、いつからでも受講できます。一度教室を見学に来てください。

貴方との出会いを楽しみに受講生みんなで待っています。



日 時： 毎月第1・3木曜日
(変更になる場合もあります。)

時 間： 10時～14時

参加料： 1ヶ月 400円(材料代別)

定 員： 10名(2日間参加できる方)

持参物： 裁縫道具

手芸用ボンド・軽食

講 師： 永岡 ハツエ



菜の花プロジェクト



菜の花が大きく育つために、除草や2月初めに追肥をします。



ななしきぶ



かんざき



2種類の菜の花「かんざき」「ななしきぶ」が順調に育っています。

「かんざき」はところどころに黄色い花が見受けられます。

「ななしきぶ」はしっかり葉を横にはり春を待ちかまえています。



【ご利用案内】

しものせき環境みらい館

開館時間 10:00～17:00

休館日 月曜日 (祝日の場合は開館し翌日休館)

交通案内 バス下関方面「垢田」 川棚方面「稗田中央」より徒歩5分

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

TEL083-252-7220 FAX083-252-7222

URL:<http://www.kankyo-mirai.jp> Mail:eco@kankyo-mirai.jp

